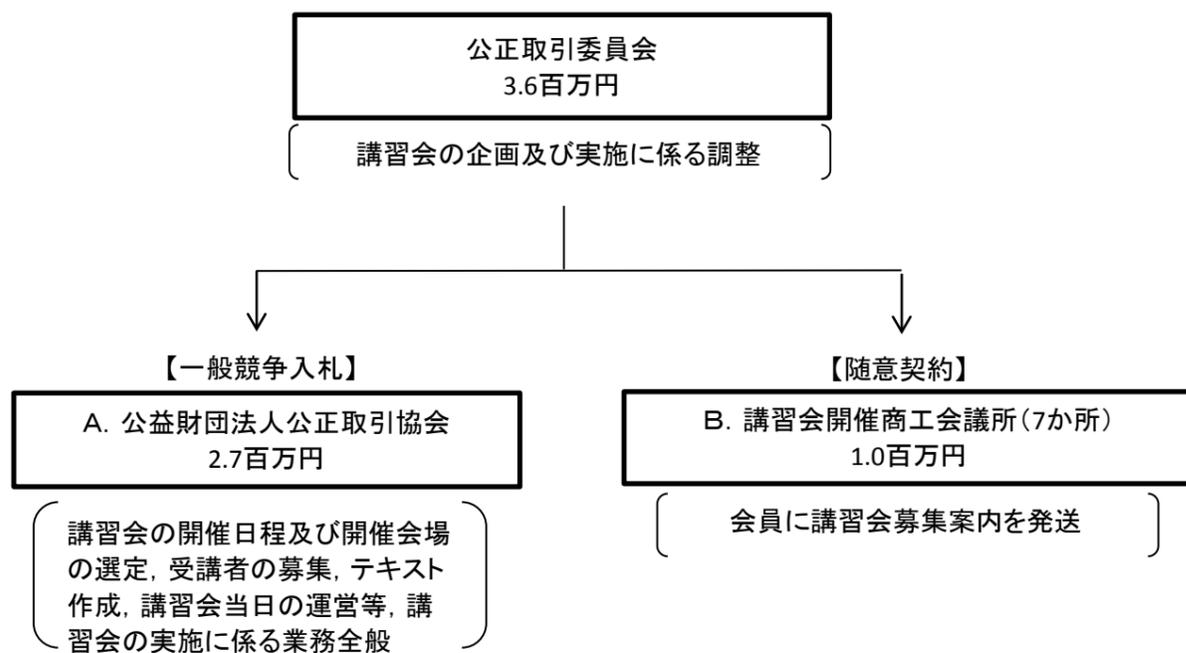


平成23年行政事業レビューシート

(公正取引委員会)

事業名	独占禁止法等講習会		担当部局庁	経済取引局取引部		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成12年度～平成22年度		担当課室	取引企画課相談指導室		西川 康一	
会計区分	一般会計		施策名	②公正な取引慣行の推進			
根拠法令 (具体的な条項も記載)			関係する計画、通知等				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	中小事業者に対する研修・相談等を通じて独占禁止法・下請法違反行為の未然防止を図るとともに、取引慣行等の適正化を図る。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	中小事業者の独占禁止法及び下請法等の概要についての理解を促進するとともに、個別具体的な相談に応じるため、全国で講習会を開催する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	6	6	5	0	0
		補正予算	0	0	0	0	
		繰越し等	0	0	0	0	
		計	6	6	5	0	
	執行額	6	6	4			
執行率(%)	100	98	66				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	※本件講習会は、広く中小事業者の独占禁止法・下請法に対する理解を得ることを目的として実施しているところ、中小事業者の独占禁止法・下請法に対する理解を定量的に示すことは困難。		成果実績				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	講習会開催か所数、参加者数及び相談件数		活動実績 (当初見込み) か所名	8か所 599名	9か所 767名	8か所 623名 (8か所 605名)	— (—)
単位当たりコスト	452,786円(円/開催か所数)		算出根拠	独占禁止法等講習会の開催に要した費用(3,622,285円)/講習会開催箇所数(8か所)			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
		0	0	23年度予算より対象事業を廃止			
	計	0	0				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	△	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	毎年募集人数を超える参加申し込みがあることから、国民のニーズはあるといえる。しかし、広く中小事業者に独占禁止法・下請法に対する理解を得るための施策としては効率的ではなく、他の手段と比較して優先度が高いとはいえない。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途、費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	△	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	全国には400万を超える数の中小事業者が存在するところ、講習会という方法で、より多くの中小事業者に独占禁止法・下請法の概要を理解してもらうには限界がある。
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	平成22年実施の行政事業レビューにおいて廃止済み。平成23年度予算計上なし。		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止	平成22年実施の行政事業レビューの結論どおり廃止とする。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
チームの所見どおり、平成24年度概算要求においても、平成23年度概算要求と同様に、予算要求を行わないこととする。			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			



資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を
 行っているか
 について補足
 する) (単
 位: 百万円)

A.公益財団法人公正取引協会			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
旅費	講師及び職員旅費	0.8			
印刷費	講習会開催案内, テキスト, アンケート用紙等	0.3			
通信費	開催案内送付, テキスト送付, 資料運搬等	0.2			
会場費	会場借料	0.6			
人件費	賃金(開催案内封入作業, 会場受付, アンケート集計等), 打ち合わせ等	0.5			
管理費	業務手数料	0.2			
計		2.7	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A. 公益財団法人公正取引協会

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	公益財団法人公正取引協会	平成22年度独占禁止法等講習会実施業務	2.7	5	— (※)
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

※毎年度入札を実施する業務については、次回入札時の予定価格が類推できないよう、予定価格及び落札率を公表していない。

B. 講習会開催商工会議所

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京商工会議所	平成22年度独占禁止法等講習会募集案内の発送業務	0.3		
2	秋田商工会議所	平成22年度独占禁止法等講習会募集案内の発送業務	0.2		
3	広島商工会議所	平成22年度独占禁止法等講習会募集案内の発送業務	0.2		
4	釧路商工会議所	平成22年度独占禁止法等講習会募集案内の発送業務	0.1		
5	和歌山商工会議所	平成22年度独占禁止法等講習会募集案内の発送業務	0.1		
6	高知商工会議所	平成22年度独占禁止法等講習会募集案内の発送業務	0.1		
7	熊本商工会議所	平成22年度独占禁止法等講習会募集案内の発送業務	0.1		
8					
9					
10					